

令和2年7月13日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 岡田行弘



有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	財政の質問のポイント 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1・2
研修期間	令和2年7月8日（水）
研修場所	1 全国市町村国際文化研修所（大津） 2 市町村職員中央研修所（千葉） 3 地方議員研究会（大阪） 4 その他（ ）
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

研修の受講報告書

令和2年7月13日提出

氏名	岡田行弘
研修日	7/8(水)10:00~16:30
研修名	財政の質問のポイント 基礎編1・2(講師 程岡 俊和)
研修場所	新大阪丸ビル別館5F

内容(資料別紙参照)

基礎編1

- * 財政の基本的知識と用語の解説
- * 予算の種類・内容
- * 歳入・歳出、科目別予算のあらまし
- * 役所の予算編成から決算まで(当初予算、補正予算、決算)
- * 事業の着眼点と事業の評価方法

基礎編2

- * 地方交付税制度の徹底解説
- * 臨時財政対策債の仕組みと議会答弁の真実
- * 地方債と基準財政需要額の関係事例で解説
- * 補助事業に対する交付税措置
- * 予算化されやすい予算要望とは？

所感

- * 講師は、執行部(元財政部長)の経験があり職員の気持ちを知る事が出来た。
- * 議員は職員との、普段からのコミュニケーションが大切であり、議論も噛み合い本音もわかり内容のある議論ができると言われました。
- * 予算の原則については、4、5月の財政的に低い資産しか運用できない時期に借入金が必要なことがある一時借入金の収支について知る必要がある。
- 繰越明許費と事故繰越については、その原因等明確な理由を質すこと。
- 市民にとってわかり易い予算公開になっているかチェックする
- * 予算編成から決算までについては、予算編成方針を基に長の方考え方を聞く事が必要である
- 予算の執行について、経費の流用が目・節で流用が行われた場合、予算の組み方の是非を問うことも良い。
- * 地方交付税制度については、普通交付税がその年に市民サービスに還元されているかチェック。
- * 財政チェックをする着眼点を知ることが出来る研修でした今後の審議に活かしていきます。